

早産など集中治療が必要な赤ちゃんのための 「NICU」「GCU」を開設予定です

赤ちゃんに対する医療を充実させるため、2024年度中に「NICU」と「GCU」を開設する予定です。

当院では、新生児（生後28日未満、生まれてから1か月健診くらいまでの赤ちゃん）に充実した医療をご提供するため、出生後の赤ちゃんを中心に診療を行う「新生児集中治療部」を立ち上げ、2024年度中にはNICU（新生児集中治療室／Neonatal Intensive Care Unit）とGCU（新生児回復室／Growing Care Unit）の開設をめざし準備を進めています。



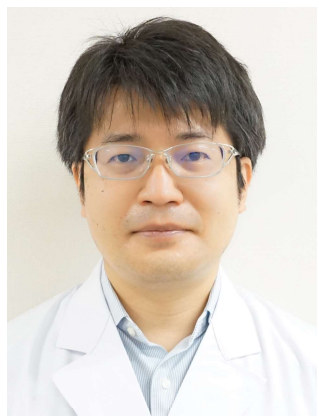
NICU：早産児、低出生体重児、先天性疾患の赤ちゃんなどを受け入れる、新生児に特化した集中治療室

GCU：NICUで治療を受けて状態が回復した赤ちゃんを主に受け入れ、退院準備を進めるお部屋

4月から新生児を専門とする経験豊富な医師を迎え、早産や体重の少ない赤ちゃん、双子の赤ちゃんや合併症をお持ちのお母様から誕生する赤ちゃんなどに、幅広く対応できる体制を整備いたします。

今後、産科・小児科・小児外科が一丸となり、安心してお産に臨んでいただけるようまた周産期医療と小児医療に対する地域医療に貢献できるよう準備を進めてまいります。

【新生児集中治療部 部長】



かしま こうへい
鹿嶋 晃平 医師

国際医療福祉大学
医学部 教授

東京大学卒、医学博士

前東京大学医学部附属病院
総合周産期母子医療センター講師
元東京大学医学部附属病院小児科



きたせ ゆうま
北瀬 悠磨 医師

国際医療福祉大学
医学部 講師

名古屋市立大学卒、医学博士

前米国ジョンス・ホプキンス大学医学部
小児科・新生児部門リサーチフェロー
元名古屋大学医学部附属病院
総合周産期母子医療センター

お問い合わせ

TEL : 0476-35-5576 [予約センター]

(月曜日～土曜日 8:30～17:30 ※日曜・祝日は除く)